

福岡地方裁判所ワークショップ

福岡地方裁判所では、令和7年9月8日（月）に、ワークショップを開催しました。裁判所の業務説明のほか、庁舎内見学・書記官業務体験・職員との座談会を実施し、午前の部は19名、午後の部は18名の方にご参加いただきました。

このワークショップは、裁判所職員（裁判所書記官、裁判所事務官）に興味のある方を対象として、毎年開催しています。

これを機に、裁判所職員に興味を持っていただければ嬉しいです。
皆さんも一緒に裁判所で働いてみませんか。



庁舎内見学

庁舎内の法廷や執務室を見学していただきました。デジタル化が進む民事部のラウンド法廷や、刑事部の裁判員選任手続など、普段は目にできない業務の一端をご紹介しました。

【参加者の声】

- ・普段は入れない場所に入れて楽しかった。
- ・仕事をしているイメージがつきやすくなった。
- ・刑事と民事、それぞれ模擬の業務の実演をしてくれたので、業務の理解が深まった。

裁判所書記官業務体験

裁判所書記官になりきって、刑事裁判の調書を作成する体験をしていただきました。参加者は、職員が実演する模擬裁判を真剣に聞き、メモをとりながら調書を作成していました。模擬裁判終了後には、書記官経験のある職員が調書の解説をしました。

【参加者の声】

- ・自分で調べるだけではイメージできなかったが、実際にやってみて理解が深まった。
- ・実際にやってみると緊張感があり、書記官が責任のある仕事であることを実感した。

職員との座談会

約10名ずつのグループに分かれ、現在福岡地裁で書記官・事務官として活躍している職員との座談会を行いました。普段の業務ややりがい、試験についてなど、幅広い内容の質問が飛び交いました。

【参加者の声】

- ・様々なキャリアの職員の話が聞けて良かった。
- ・どの質問についても詳しく回答があったので、疑問が解消された。
- ・実際の経験に基づいた回答が聞けて参考になった。



イベントや採用等に関する情報は、裁判所ウェブサイトや各種SNSでお知らせしています。

詳しくはこちら▶



裁判所 採用

検索